

## 1. 日光市三依交流プロジェクト 【地域、企業との協働】

### <事業の対象とねらい>

- ・対象：地域での暮らしや農業に関心のある宇都宮を中心とした都会の住民および三依地区の住民
- ・ねらい：交流を通して、少子高齢化がもたらす地域課題への気づきを促し、自らの問題として考える環境づくりをする。

### <実現したこと>

#### 1) 耕作放棄地（せいちゃん農場（松原）及びさとまち農場（上ノ台））の活用

12月までに延べ62名（2012年度延べ91名）が、キャベツ、ブロッコリー、白菜、大根を育てた。

#### ★せいちゃん農場（松原）

- ・5月18日（土）せいちゃん農場の施肥と耕起（3名）

せいちゃん農場	種まき	定植	株数	結果
キャベツ	4月18日 (5名)	6月8日 (6名)	37株 ×10畝	2畝ずつ防虫ネットで保護 一部シカの食害⇒簡易電気柵 8/11 20個収穫 8/26 80個収穫 65個出荷 12,332円の売り上げ（ブロッコリー含む）
	7月3日 (3名)			発育不全で定植できず
ブロッコリー	5月14日 (3名)	6月23日 (4名)	5畝	一部防虫ネット ネットのないところはシカ食害 8/11 30個収穫

- ・11月9日（土）せいちゃん農場の整備（1名）

#### ★さとまち農場（上ノ台）

- ・7月28日（日）さとまち農場の施肥と耕起（5名）

さとまち農場	種まき	作業	本数	収穫	売り上げ
大根	8月11日 (7名)		55本 ×10畝	270本	19,490円
白菜	7月26日 (2名)	定植9月6日 (8名)		シカの食害ならびに生育不全のため収穫できず	

- ・8月26日 防鳥ネット除去、鹿除けネット設置（5名）
- ・9月21日 白菜生育チェック（1名）
- ・9月27日 白菜施肥（2名）
- ・10月3日 大根と白菜生育チェック（1名）

- ・10月11日 大根と白菜生育チェック（7名）
- ・10月19日 大根90本収穫 70本ビーフピアにて販売 17,000円売り上げ
- ・10月23日 大根100本収穫（1名）
- ・11月11日 大根80本収穫 44本を出荷（1名）
- ・11月17日 さとまち農場整備（1名）

収入合計 67,090 円（寄付 35,268 円、農産物販売 31,822 円）、支出は 24,246 円（原材料費等）で、42,844 円の収益を確保することができた。昨年度に 50,937 円の赤字を出したので、来年度はさらなる収益確保を目指す。

2008 年度から耕作放棄地の活用を初めて 6 年目が終了した。野菜の栽培を通して、地域住民と交流を深めながら、日本の中山間地が直面する課題を自分の問題として捉え、それを宇都宮を初めてとした都市部住民に伝えることを目的に開始したが、ここに来てようやく媒体となる野菜を育てる目途がついた。来年の成果が順調かはわからないが、野菜を育て販売する行為を通して、何を伝えたいのかを考える時期がようやく来たと言える。

たとえば、根本になる問題意識として、

- ・限界集落と表現されることが多い中山間地の集落だが、そこでの生活に誇りを持ちながら暮らしている人たちがいる。
- ・高齢化しているが、共助の仕組みが成り立っている。都市部の高齢化地域より生活しやすいのかもしれない。「限界集落」は決して困難な生活を余儀なくされる地ではない。
- ・とはいえ、課題も多い。このまま高齢化が進めば、集落の存続が危い。

三依横川地区の人口

2005 年国勢調査：86 人、36 世帯 高齢化率 48%

2012 年 10 月現在：65 人、35 世帯 高齢化率 55%

7 年間で 21 人の人口減。単純計算で 21 年後に集落人口は 2 人になる。

こうした問題意識を、プロジェクトメンバーで共有していきたい。そして、耕作放棄地の活用、三依杯雪合戦、星空上映会といった活動を通して、誰に何を訴えたいのかを議論して、発信していくことが来年度以降の課題となる。

## 2) その他の活動

### ★星空上映会 9月6日～7日 8名参加

夏の三依の魅力を PR する企画として星空のもとでの映画上映をスタッフにて試みた。横川集落近くの男鹿川えん堤を会場にスクリーンを持ち込んで上映会を行ったが、途中から雨が降ってきたので中断した。来年度は、一般客を誘致する企画に拡大することを考えている。

★ビーフピア in ふじわら 2013

10月18日（土）設営準備 3名参加

10月19日（日）当日 4名参加

2) 第6回三依杯雪合戦

日程

2014年2月9日（日）第6回三依杯雪合戦

主催：三依杯雪合戦実行委員会、NPO法人宇都宮まちづくり市民工房

共催：野岩鉄道株式会社、会津・野岩利用促進協議会、野岩鉄道利用促進協議会

三依地区体育協会、上三依自治会

募集枠は、一般の部16チーム、子どもの部12チームの計28チーム

第1回実行委員会 10月8日（火）4名参加

第2回実行委員会 11月14日（木）5名参加

第3回実行委員会 12月3日（火）7名参加

日光市地域広報紙「ふじわら」No.12（2013年1月発行）に掲載予定

ReadyFor? 11月26日から公開

野岩鉄道ご挨拶 12月13日（金）10時 2名

まき搬入 12月5日白沢公園から上三依公民館前へ 2名

12月上旬に参加用紙郵送、さらに運営支援のお願いを発送。

第4回実行委員会は、2014年1月9日（木）18:30～まちびあで予定。

従来の市民工房 HP <http://homepage2.nifty.com/shiminkoubou/> に加えて、三依プロジェクト専用の HP も立ち上げた。日々の活動を FB と併用しながら随時報告していく予定である。

<http://miyoriproject.jimdo.com/>